

平成 26 年 7 ~ 9 月期平均結果の概要

東京都の完全失業率 4.0%

前年同期に比べ 0.3 ポイント低下した。

主な動き (図1、図2、表1、統計表第1表、統計表第2表)

(労働力人口)

労働力人口は 754 万人で、前年同期に比べ 12 万 2 千人 (1.6%) 増加した。
 男性は前年同期に比べ 5 万 7 千人 (1.3%)、女性は 6 万 5 千人 (2.1%) それぞれ増加した。

(就業者数)

就業者数は 724 万人で、前年同期に比べ 13 万 8 千人 (1.9%) 増加した。
 男性は前年同期に比べ 8 万 1 千人 (2.0%)、女性は 5 万 7 千人 (1.9%) それぞれ増加した。

(完全失業者数)

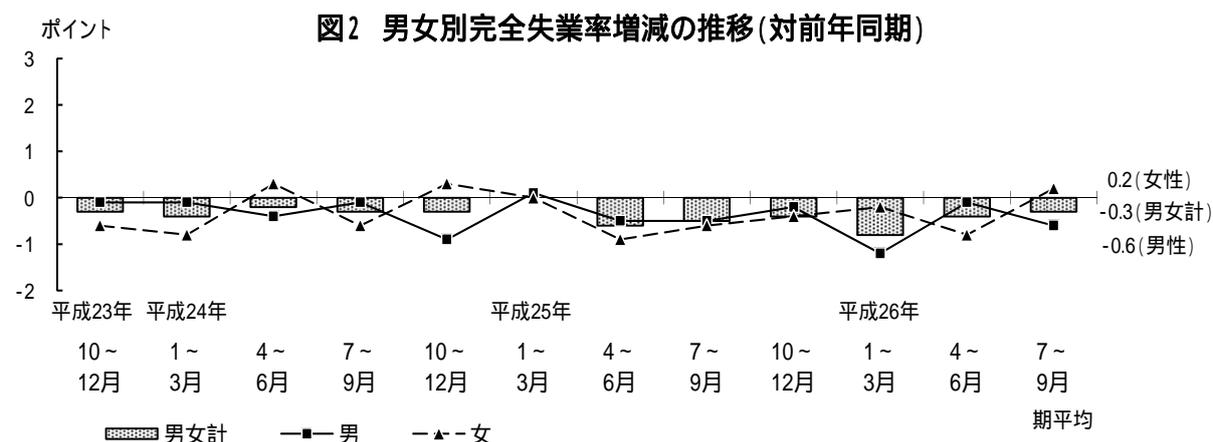
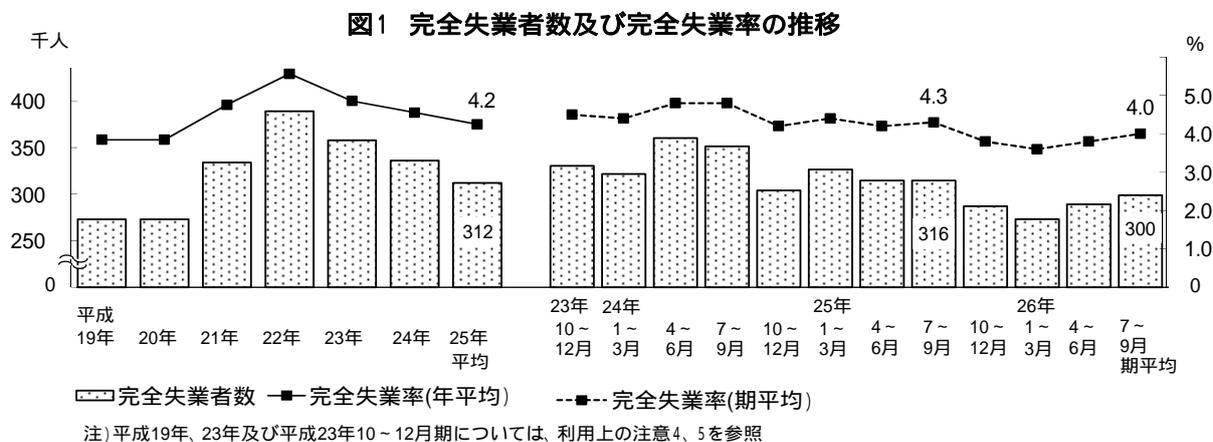
完全失業者数は 30 万人で、前年同期に比べ 1 万 6 千人 (5.1%) 減少した。
 男性は 2 万 4 千人 (12.6%) 減少し、女性は 8 千人 (6.3%) 増加した。

(非労働力人口)

非労働力人口は 430 万 8 千人で、前年同期に比べ 5 万 6 千人 (1.3%) 減少した。
 男性は 3 万 2 千人 (2.1%)、女性は 2 万 4 千人 (0.8%) それぞれ減少した。

(完全失業率)

完全失業率は 4.0% で、前年同期に比べ 0.3 ポイント低下した。
 男性は 3.8%、女性は 4.2% で、前年同期に比べ男性は 0.6 ポイント低下し、女性は 0.2 ポイント上昇した。



1 労働力人口

労働力人口は754万人となり、前年同期に比べ12万2千人(1.6%)増加した。

男女別にみると、男性は433万8千人、女性は320万2千人となり、前年同期に比べ男性は5万7千人(1.3%)、女性は6万5千人(2.1%)それぞれ増加した。

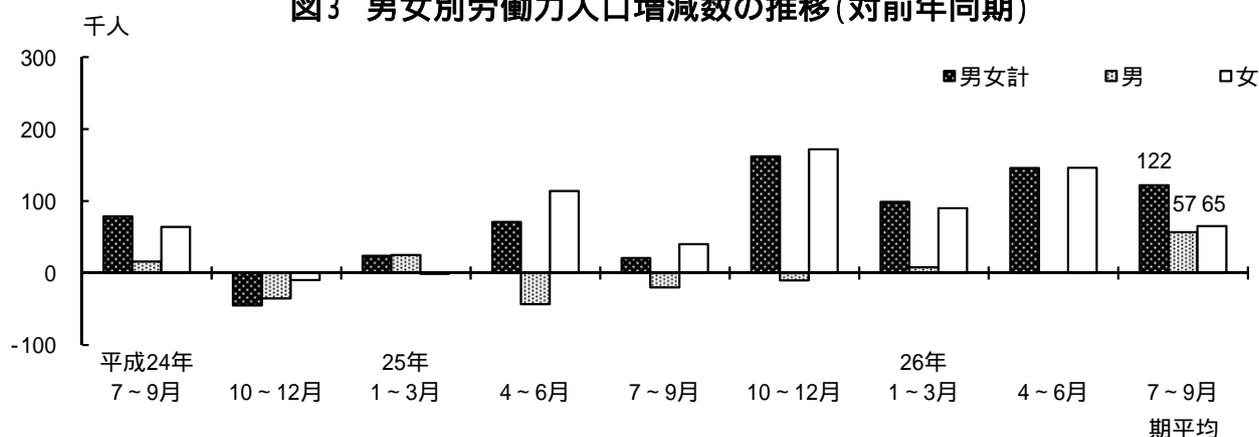
一方、全国の労働力人口は6612万人となり、前年同期に比べ24万人(0.4%)増加した。

(表1、図3、統計表第1表、統計表第2表)

表1 就業状態別、男女別15歳以上人口 (単位 東京都(千人)、全国(万人)、%、ポイント)

就業状態等	男女計	男	女	対前年同期						
				増減数			増減率			
				男女計	男	女	男女計	男	女	
東京都 (千人)	15歳以上人口	11,854	5,820	6,033	66	27	38	0.6	0.5	0.6
	労働力人口	7,540	4,338	3,202	122	57	65	1.6	1.3	2.1
	就業者数	7,240	4,172	3,068	138	81	57	1.9	2.0	1.9
	完全失業者数	300	166	134	-16	-24	8	-5.1	-12.6	6.3
	非労働力人口	4,308	1,478	2,830	-56	-32	-24	-1.3	-2.1	-0.8
	完全失業率	4.0	3.8	4.2	-0.3	-0.6	0.2			
全国 (万人)	15歳以上人口	11,083	5,347	5,736	-5	-3	-2	0.0	-0.1	0.0
	労働力人口	6,612	3,776	2,835	24	-5	28	0.4	-0.1	1.0
	就業者数	6,374	3,635	2,739	47	16	31	0.7	0.4	1.1
	完全失業者数	238	142	96	-23	-21	-3	-8.8	-12.9	-3.0
	非労働力人口	4,466	1,567	2,898	-29	1	-31	-0.6	0.1	-1.1
	完全失業率	3.6	3.8	3.4	-0.4	-0.5	-0.1			

図3 男女別労働力人口増減数の推移(対前年同期)



2 就業者

(1) 就業者数の推移

就業者数は724万人で前年同期に比べ13万8千人(1.9%)増加した。

男女別にみると、男性は417万2千人、女性は306万8千人となり、前年同期に比べ男性は8万1千人(2.0%)、女性は5万7千人(1.9%)それぞれ増加した。

一方、全国の就業者数は6374万人となり、前年同期に比べ47万人(0.7%)増加した。

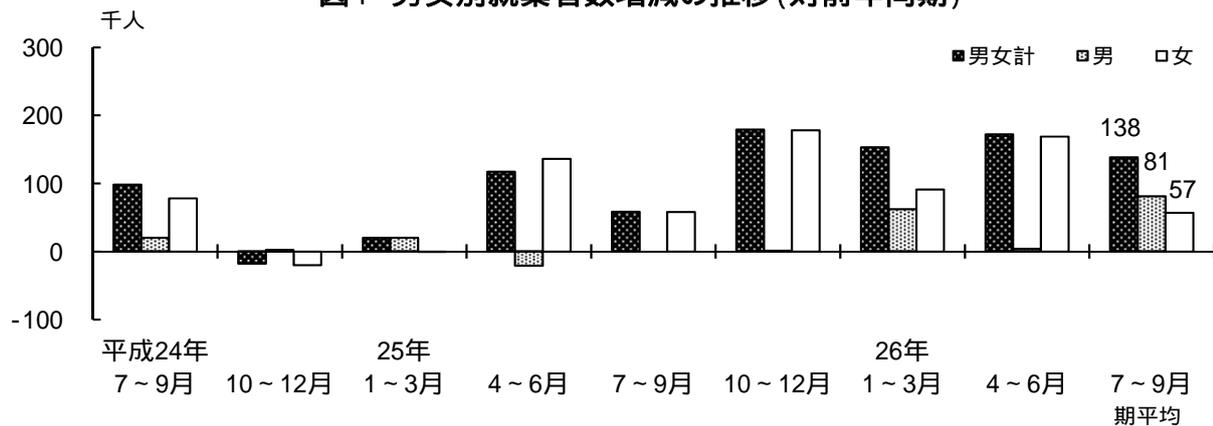
(表1、表2、図4、統計表第1表、統計表第2表)

表2 男女別就業者数の推移

(単位 千人)

期平均	就業者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成24年 7～9月	7,044	4,091	2,953	98	20	78
10～12月	7,029	4,111	2,918	-18	2	-20
平成25年 1～3月	7,091	4,105	2,986	20	20	-1
4～6月	7,252	4,212	3,039	117	-21	136
7～9月	7,102	4,091	3,011	58	0	58
10～12月	7,208	4,112	3,096	179	1	178
平成26年 1～3月	7,244	4,167	3,077	153	62	91
4～6月	7,424	4,216	3,208	172	4	169
7～9月	7,240	4,172	3,068	138	81	57

図4 男女別就業者数増減の推移(対前年同期)



(2) 雇用者数の推移

雇用者数は656万8千人となり、前年同期に比べ16万人(2.5%)増加した。

男女別にみると、男性は374万5千人、女性は282万3千人となり、前年同期に比べ男性は8万9千人(2.4%)、女性は7万1千人(2.6%)それぞれ増加した。

(表3、統計表第1表、統計表第3表)

表3 男女別雇用者数の推移

(単位 千人)

期平均	雇用者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成24年 7～9月	6,339	3,656	2,683	113	21	92
10～12月	6,319	3,667	2,652	-36	-16	-20
平成25年 1～3月	6,342	3,631	2,711	10	23	-13
4～6月	6,469	3,735	2,734	27	-48	75
7～9月	6,408	3,656	2,752	69	0	69
10～12月	6,507	3,676	2,832	188	9	180
平成26年 1～3月	6,551	3,751	2,801	209	120	90
4～6月	6,630	3,749	2,881	161	14	147
7～9月	6,568	3,745	2,823	160	89	71

(3) 企業の従業者規模別非農林業雇用者数

非農林業雇用者数全体では656万4千人となり、前年同期に比べ16万5千人(2.6%)増加した。
 企業の従業者規模別で見ると、「1～29人」規模は前年同期に比べ4万6千人(2.7%)減少し、「30～499人」規模は8万5千人(4.3%)、「500人以上」規模は11万9千人(5.4%)それぞれ増加した。

(表4、統計表第1表、統計表第6表)

規模	非農林業雇用者数			対前年同期					
	男女計	男	女	増減数			増減率		
				男女計	男	女	男女計	男	女
総数	6,564	3,742	2,822	165	91	73	2.6	2.5	2.7
1～29人	1,651	924	727	-46	-6	-41	-2.7	-0.6	-5.3
30～499人	2,044	1,173	871	85	36	49	4.3	3.2	6.0
500人以上	2,304	1,350	955	119	57	63	5.4	4.4	7.1

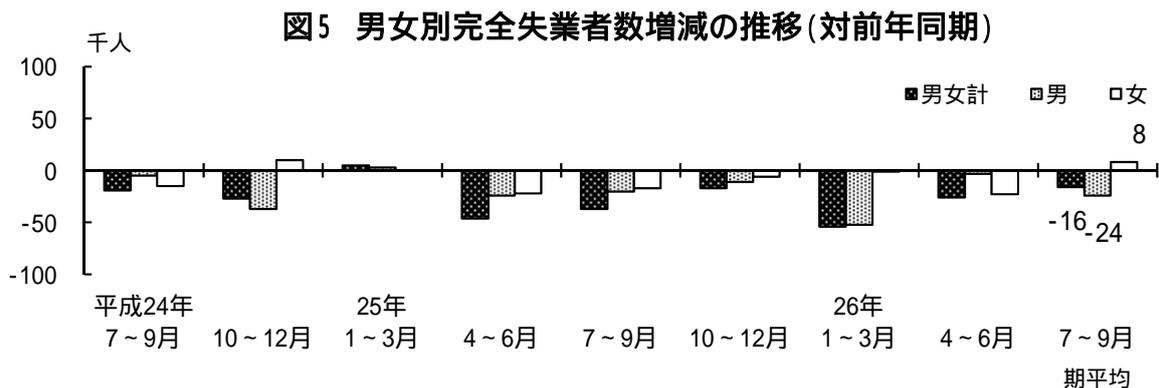
注) 総数には官公、従業者規模不詳を含んでいるため、内訳の合計とは一致しない。

3 完全失業者

完全失業者数は30万人で、前年同期に比べ1万6千人(5.1%)減少した。
 男女別にみると、男性は16万6千人、女性は13万4千人となり、前年同期に比べ男性は2万4千人(12.6%)減少し、女性は8千人(6.3%)増加した。
 一方、全国の完全失業者数は238万人となり、前年同期に比べ23万人(8.8%)減少した。

(図1、表1、表5、図5、統計表第1表、統計表第2表)

期平均	完全失業者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成24年 7～9月	353	210	143	-19	-5	-15
10～12月	305	173	132	-27	-37	10
平成25年 1～3月	328	210	117	5	3	0
4～6月	316	178	138	-46	-24	-22
7～9月	316	190	126	-37	-20	-17
10～12月	288	162	126	-17	-11	-6
平成26年 1～3月	274	158	116	-54	-52	-1
4～6月	290	175	115	-26	-3	-23
7～9月	300	166	134	-16	-24	8



4 非労働力人口

非労働力人口は430万8千人となり、前年同期に比べ5万6千人(1.3%)減少した。

男女別にみると、男性は147万8千人、女性は283万人となり、前年同期に比べ男性は3万2千人(2.1%)、女性は2万4千人(0.8%)それぞれ減少した。

一方、全国の非労働力人口は4466万人となり、前年同期に比べ29万人(0.6%)減少した。

(表1、表6、統計表第1表、統計表第2表)

表6 男女別非労働力人口の推移 (単位 千人)

期平均	非労働力人口			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成24年 7～9月	4,340	1,469	2,870	-31	1	-33
10～12月	4,407	1,487	2,920	90	50	39
平成25年 1～3月	4,316	1,451	2,865	10	-15	25
4～6月	4,202	1,394	2,808	-30	61	-91
7～9月	4,364	1,510	2,854	24	41	-16
10～12月	4,293	1,517	2,777	-114	30	-143
平成26年 1～3月	4,280	1,470	2,810	-36	19	-55
4～6月	4,125	1,424	2,701	-77	30	-107
7～9月	4,308	1,478	2,830	-56	-32	-24

5 完全失業率

(1) 年齢階級別、男女別完全失業率

完全失業率は4.0%となり、前年同期に比べ0.3ポイント低下した。

男女別にみると、男性は3.8%、女性は4.2%となり、前年同期に比べ男性は0.6ポイント低下し、女性は0.2ポイント上昇した。

年齢階級別、男女別にみると、最も高いのは、男女ともに「15～24歳」で男性は5.4%、女性は5.5%であった。最も低いのは、男女ともに「65歳以上」で男性は2.2%、女性は1.8%であった。

(図1、表7、統計表第1表)

表7 年齢階級別、男女別完全失業率 (単位 %、ポイント)

年齢	完全失業率			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
総数	4.0	3.8	4.2	-0.3	-0.6	0.2
15～24歳	5.6	5.4	5.5	0.8	-1.5	2.5
25～34歳	4.8	4.9	4.6	-0.1	-0.4	0.3
35～44歳	3.8	3.3	4.6	-0.6	-1.2	0.3
45～54歳	4.1	4.0	4.2	0.6	1.1	-0.2
55～64歳	3.3	3.4	3.2	-1.4	-1.4	-1.0
65歳以上	2.0	2.2	1.8	-1.0	-1.5	-0.1

(2) 完全失業率の全国、南関東との比較

東京都の完全失業率は4.0%となり、全国の完全失業率3.6%より0.4ポイント高く、南関東（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）の完全失業率3.5%より0.5ポイント高かった。

前年同期と比較すると、東京都は0.3ポイント、全国は0.4ポイント、南関東は0.5ポイントいずれも低下した。

(図6、統計表参考表)

図6 東京都と全国、南関東の完全失業率の推移

